

アジレント・テクノロジー 分取精製 LC

サンプル精製を最大限フレキシブルに

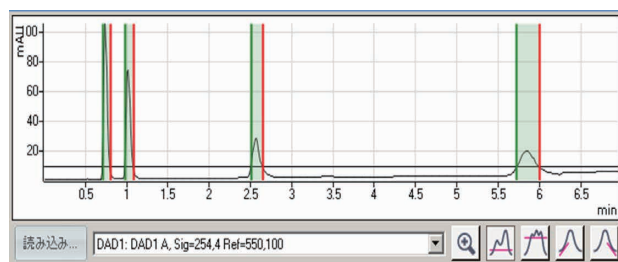


オリゴ核酸、ペプチド、バイオ医薬品の研究開発には HPLC による分取精製が必須です。

アジレントには最高の純度、回収率、スループットを実現する、分取カラム、装置、ソフトウェア、サービスを取り揃えています。

<アジレント分取精製LCの特長>

- ① デイレイセンサおよび低拡散システムによる**高回収率・高純度の実現**
- ② **Open-Bed** サンプラ/コレクタ + ポンプ + 検出器の**3モジュール**で分取精製LCを構成可能
- ③ 既存HPLCに**フラクションコレクタ**を追加するだけで分析スケール分取精製LCを構築可能
- ④ **MS**ベース分取へ簡単拡張
- ⑤ **使いやすいソフトウェア**



ソフトウェアのフラクションプレビュー画面

<アジレントの分取精製LCポートフォリオ>

精製域	分析		セミ分取		分取
	マイクログラム	ミリグラム			グラム
Agilent 1220/1260/1290 Infinity II 分析スケール 分取精製 LC システム	0.01 – 10 mL/min				
Agilent 1260 Infinity II 分取精製 LC システム		1 – 50 mL/min			
Agilent 1290 Infinity II 分取精製 LC システム		1 – 50 mL/min		4 – 200 mL/min	
カラム内径	4.6 mm	10 mm (½ インチ)	20–25 mm (1 インチ)	30 mm	50 mm (2 インチ)
流量 (mL/min)	1	4.7	20–25	42	118

ポンプヘッドの交換により流量範囲の拡大が可能

詳細は

<https://www.chem-agilent.com/contents.php?id=1006519>

を参照ください。



Trusted Answers

アジレント分取 LC Wednesday 2022

分取精製 LC ウェビナーシリーズ



“分取 LC Wednesday 2022” と題したウェビナーを 6 月 8 日 (水) から 4 回シリーズで開催します。ウェビナーシリーズの第 1 回から第 3 回では、3 つの異なる分野の専門家が、経験とベストプラクティスを共有し、分取 LC の主要課題を克服するヒント、ノウハウを提供されます。海外のユーザー様による講演には日本語字幕が付きます。また、日本のアジレントスタッフが分取 LC の概要を解説いたします。

参加
無料

日 程

Day 1 6 月 8 日 (水)

バイオ医薬編

Day 2 7 月 6 日 (水)

環境編

Day 3 7 月 27 日 (水)

合成化学編

Day 4 8 月 24 日 (水)

オリゴ核酸編

時 間

10 : 15 配信開始

10 : 30 ~ 11 : 30 ウェビナー

開催方法

オンライン

ユーザー講演の概要 :

Day 1:	複雑なバイオ医薬品の精製をシンプルにする ワークフロー Ed Ha 先生 founding Principal Scientist at Angiex in Cambridge, MA, USA
Day 2:	飲料水の純度と安全性を確保する 分取精製の自動化ワークフロー Dr. Paul Zimba CEO at PVZimba LLC, USA
Day 3:	初期の医薬品研究開発における分取精製 Stéphane Dubant 先生 Principal Scientist at Reach Separations Europe

参加特典 :

分取精製入門書 (ベストプラクティス)、分取のこつ動画のリンクをお送りします。

ご視聴には事前のお申込みが必要です。

下記 URL および右の QR コードより、アジレントホームページへアクセスし、本ウェビナーページからお申込みください。

<https://www.chem-agilent.com/seminar/detail.php?event=8a1d3594e297b>



アジレント・テクノロジー株式会社

本社 / 〒 192-8510 東京都八王子市高倉町 9-1

●カスタムコンタクトセンター ☎ 0120-477-111

mail : email_japan@agilent.com

<http://www.agilent.com/chem/jp>

© Agilent Technologies, Inc. 2022

DE74145451



Trusted Answers